

規 則

鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行細則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成二十七年三月三十一日

埼玉県知事 上 田 清 司

埼玉県規則第三十二号

鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行細則の一部を改正する規則

鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行細則（平成十五年埼玉県規則第九十六号）の一部を次のように改正する。

題名を次のように改める。

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行細則

第一条第一項中「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」を「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」に改める。

第二条第四号中「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行令」を「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行令」に改める。

第三条第一項中「法律第六十一条第四項並びに鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行規則」を「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則」に改め、「第十一条の二第九項」の下に「第十三条の九第五項及び第六項」を、「第十五条第六項」の下に「第十九条の九第五項」を加え、「並びに第四十二条第五項」を、「第四十二条第五項並びに第四十六条の二第五項」に改め、同条第二項を次のように改める。

2 前項に規定する届出は、次の表の上欄に掲げる区分に応じ、それぞれ同表の下欄に掲げる書類を添付して行うものとする。

省令第七条第十一項の規定による届出	法律第九条第七項の許可証
省令第七条第十二項の規定による届出	法律第九条第八項の従事者証
省令第十一条の二第九項の規定による届出	省令第十一条の二第五項の承認証
省令第十三条の九第六項の規定による届出	法律第十四条の二第九項の規定により読み替えて適用する法律第九条第八項の従事者証
省令第十五条第六項の規定による届出	法律第十五条第十一項において読み替えて準用する法律第九条第七項の指定猟法許可証

届出	省令第十九条の九第五項の規定による届出	省令第十九条の九第一項の認定証
出	省令第二十四条第五項の規定による届出	法律第二十四条第五項の販売許可証
出	省令第四十二条第五項の規定による届出	法律第三十五条第十二項において読み替えて準用する法律第二十四条第五項の承認証
届出	省令第四十六条の二第五項の規定による届出	法律第三十八条の二第六項の麻醉銃猟許可証

第四条第一項中「第十一条の二第八項」の下に「第十三条の九第四項」を、「第十五条第五項」の下に「第十九条の九第四項」を加え、「及び第四十二条第四項」を、「第四十二条第四項及び第四十六条の二第四項」に改め、同条第二項中「従事者証」の下に「承認証」を、「指定猟法許可証」の下に「認定証」を加え、「又は承認証」を「又は麻醉銃猟許可証」に改める。

第五条中「第十一条の二第十項」の下に「第十三条の九第七項」を、「第十五条第七項」の下に「第十九条の九第六項」を、「第四十二条第六項」の下に「第四十六条の二第六項」を加える。

第六条の見出し中「狩猟免状」を「狩猟免状等」に改め、同条第一項中「第四十八条第四項」の下に「及び第六十五条第八項」を加え、同条第二項を次のように改める。

2 前項の届出書の提出は、変更に係る狩猟免状又は狩猟者登録証を添付して行うものとする。

第七条第一項中「及び第六十五条第九項」を削り、同条第二項中「前項」を「前二項」に改め、同項を同条第三項とし、同条第一項の次に次の一項を加える。

2 省令第六十五条第九項の申請書の様式は、様式第六号のとおりとする。

第八条中「申請書の」を「申請書等の」に改め、同条第十一号中「様式第十六号」を「様式第二十五号」に改め、同号を同条第十九号とし、同条第十号中「様式第十五号」を「様式第二十四号」に改め、同号を同条第十八号とし、同条第九号中「様式第十四号」を「様式第二十三号」に改め、同号を同条第十七号とし、同条第八号中「様式第十三号」を「様式第二十一号」に改め、同号を同条第十五号とし、同号の次に次の一号を加える。

十六 省令第十九条の十二第一項の届出書 様式第二十二号

第八条第七号中「様式第十二号」を「様式第十七号」に改め、同号を同条第十一

号とし、同号の次に次の三号を加える。

十二 省令第十三条の四第一項の申請書 様式第十八号

十三 省令第十三条の八第一項の申請書 様式第十九号

十四 省令第十三条の九第一項の申請書 様式第二十号

第八条第六号中「様式第十一号」を「様式第十六号」に改め、同号を同条第十号とし、同条第五号中「様式第十号」を「様式第十五号」に改め、同号を同条第九号とし、同条第四号中「様式第九号」を「様式第十四号」に改め、同号を同条第八号とし、同条第三号中「様式第八号」を「様式第十三号」に改め、同号を同条第七号とし、同条第二号中「様式第七号」を「様式第十二号」に改め、同号を同条第六号とし、同条第一号中「様式第六号」を「様式第十一号」に改め、同号を同条第五号とし、同号の前に次の四号を加える。

一 法律第十八条の三第一項の申請書 様式第七号

二 法律第十八条の七第二項において準用する法律第十八条の三第一項の申請書
様式第八号

三 法律第十八条の七第四項の規定による届出書 様式第九号

四 法律第十八条の八第六項において準用する法律第十八条の三第一項の申請書
様式第十号

第八条に次の一号を加える。

二十 省令第四十六条の二第一項の申請書 様式第二十六号
様式第一号から様式第五号までを次のように改める。

様式第1号 (第3条関係)

許可証等に係る住所等変更届出書

年 月 日

(宛先)

埼玉県知事
環境管理事務所長

届出者

住所 氏名 (自署又は記名押印)

[法人にあっては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名]

生年月日 年 月 日

電話番号

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第 条第 項の規定により、住所等を変更したので、次のとおり届け出ます。

1 許可証等	種類 (該当する番号を ○で囲むこと。)	(1) 許可証 (2) 従事者証 (捕獲等又は採取等) (3) 承認証 (対象狩猟鳥獣の捕獲等) (4) 従事者証 (指定管理鳥獣捕獲等事業) (5) 指定猟法許可証 (6) 販売許可証 (7) 承認証 (特定猟具使用制限区域における捕獲等) (8) 麻醉銃猟許可証
	番号	
	交付年月日	
2 変更内容	変更事項 (該当する番号を ○で囲むこと。)	(1) 住所 (所在地) (2) 氏名 (名称又は代表者の氏名) (3) その他 ()
	変更前	
	変更後	
3	変更の年月日	

(注)

- 1 変更に係る証票を添付すること。
- 2 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第7条第12項又は第13条の9第6項の規定による届出の場合にあっては、従事者に係る変更内容を記入すること。
- 3 その他の変更事項については、具体的に記入すること。

許可証等再交付申請書

年 月 日

(宛先)

埼玉県知事

申請者

住所

氏名 (自署又は記名押印)

〔法人にあつては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名〕

職業

生年月日

年 月 日

電話番号

〔鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律 第 条第 項
鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則〕の規定により、許可証等を (亡失・滅失) したので、次のとおり申請します。

1 許可証等	種類 (該当する番号を ○で囲むこと。)	(1) 許可証 (2) 従事者証 (捕獲等又は採取等) (3) 承認証 (対象狩猟鳥獣の捕獲等) (4) 従事者証 (指定管理鳥獣捕獲等事業) (5) 指定猟法許可証 (6) 認定証 (7) 販売許可証 (8) 承認証 (特定猟具使用制限区域における捕獲等) (9) 麻酔銃猟許可証
	番号	
交付年月日		
2 亡失・滅失の事情		

(注) 許可証等の種類が (4) 又は (6) の場合は、「職業」欄は記入しないこと。

許可証等亡失届出書

年 月 日

(宛先)

埼玉県知事
環境管理事務所長

届出者

住所 (自署又は記名押印)
氏名

[法人にあっては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名]

生年月日 年 月 日

電話番号

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第 条第 項の
規定により、許可証等を亡失したので、次のとおり届け出ます。

1 許可証等	種類 (該当する番号を ○で囲むこと。)	(1) 許可証 (2) 従事者証 (捕獲等又は採取等) (3) 承認証 (対象狩猟鳥獣の捕獲等) (4) 従事者証 (指定管理鳥獣捕獲等事業) (5) 指定猟法許可証 (6) 認定証 (7) 販売許可証 (8) 承認証 (特定猟具使用制限区域における捕獲等) (9) 麻醉銃猟許可証 (10) 狩猟免状 (11) 狩猟者登録証 (12) 狩猟者記章
	番号	
2 亡失年月日	交付年月日	
3 亡失の事情		

様式第4号 (第6条関係)

狩 猟 免 状 記載事項変更届出書
狩 猟 者 登 録 証

年 月 日

(宛先)

埼玉県 環境管理事務所長

届出者

住 所 (自署又は記名押印)
氏 名

職 業

生年月日

電話番号

年 月 日

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 条第 項の規定により、記載事項を変更したので、次のとおり届け出ます。

1 変更前の住所、氏名、職業及び生年月日	住 所	
	氏 名	
	職 業	
	生年月日	
2 狩 猟 免 許 の 種 類		
3 狩 猟 免 状	番 号	
	交付年月日	
4 狩 猟 者 登 録	番 号	
	交付年月日	
5 変 更 に 係 る 事 項		
6 変 更 の 年 月 日		
7 変 更 の 理 由		

- (注) 1 変更に係る狩猟免状又は狩猟者登録証を添付すること。
 2 住所等の変更が確認できる書類(住民票、運転免許証の写し等)を提示すること。
 3 狩猟免状の記載事項の変更の場合にあっては、届出者の「職業」欄及び「4 狩猟者登録」欄は記入しないこと。
 4 狩猟者登録証の記載事項の変更の場合にあっては、「2 狩猟免許の種類」及び「3 狩猟免状」欄は記入しないこと。

狩猟免許再交付申請書

年 月 日

(宛先)

埼玉県知事

申請者 住 所
氏 名 (自署又は記名押印)
生年月日 年 月 日
電話番号

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 4 6 条第 2 項 (鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第 6 5 条第 4 項の規定により同法第 4 6 条第 2 項の規定を適用する場合を含む。) の規定により、狩猟免許を亡失等したので、次のとおり申請します。

1 狩 猟 免 状 の 番 号	
2 狩 猟 免 状 の 交 付 年 月 日	
3 狩 猟 免 状 の 交 付 数	
4 申請の理由 (該当する番号を○で囲むこと。)	(1) 亡失・滅失・汚損・破損 (2) 他の都道府県知事の登録
5 亡失等の事情 (4 (1)の場合に限る。)	

(注) 汚損・破損による場合は、狩猟免許を返納すること。

収入証紙

様式第十六号中「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」を「鳥獣の保護及び狩猟並びに狩猟の適正化に関する法律」に改め、同様式を様式第二十五号とし、同様式の次に次の一様式を加える。

麻酔銃猟許可申請書

年 月 日

(宛先)

埼玉県知事

申請者 住所 (自署又は記名押印)
 氏名 職業
 生年月日 電話番号
 年 月 日

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第38条の2第2項の規定により、住居集合地域等における麻酔銃猟の許可を受けたいので、次のとおり申請します。

1	使用する麻酔薬の名称及び量	
2	住居集合地域等において麻酔銃猟をしなければならぬ理由	
3	捕獲等の期間	
4	捕獲等の区域	
5	捕獲等をする鳥獣の種類及び数量	
6	危害の防止のための措置	
7	麻酔銃の所持許可証の番号及び交付年月日	番号
		交付年月日

(注) 麻酔銃の所持の許可を受けた者以外が実施する場合は、「7 麻酔銃の所持許可証の番号及び交付年月日」の欄に、銃砲刀剣類所持等取締法施行規則第5条第2項の規定による人命救助等に従事する者届出済証明書の番号及び交付年月日についても記入すること。

第百四十四号中「あて先」を「宛先」とし、「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第29条第8項」を「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律

第29条第8項」とし、

「鳥獣保護区」を

「特別保

護地区の名称

とし、「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行令」を

「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行令」とし、
第百四十四号中

「あて先」を「宛先」とし、「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」を「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」とし、
第百四十四号中

「あて先」を「宛先」とし、「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第15条第4項」を「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第15条第4項ただし書」とし、
第百四十四号中

「あて先」を

鳥獣捕獲等事業変更事項届出書

年 月 日

(宛先)

埼玉県知事

届出者 住所
名 称
代表者氏名 (自署又は記名押印)
電話番号

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第18条の7第3項の規定により、名称等を変更したので、次のとおり届け出ます。

1	変更前の名称	
2	変更前の住所	
3	変更前の代表者の氏名	
4	認定証の番号	
5	認定証の交付年月日	

変更の内容	変更前	変更後
変更の理由		
変更の年月日		

- (注)
- 1から3までの欄は、変更のある欄のみ記入すること。
 - 当該変更が鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第19条の2第2項各号に掲げる書類の変更を伴うときは、当該変更後の書類を添付すること。

様式第十二号中「あて先」を「宛先」とし、「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行規則」を「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則」に改め、同様式を様式第十七号とし、同様式の次に次の三様式を加える。

国の機関による指定管理鳥獣捕獲等事業の確認申請書

年 月 日

(宛先)

埼玉県知事

申請者 所在地
名 称
代表者氏名 (自署又は記名押印)
電話番号

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 14 条の 2 第 5 項の規定による確認を受けたいので申請します。

1	指定管理鳥獣の種類	
2	実施期間	
3	実施区域	
4	目 標	
5	捕獲方法の概要	
6	捕獲の規模	
7	捕獲した指定管理鳥獣の処分方法	
8	実施体制	
9	住民の安全確保等に 必要な事項	
10	備 考	

- (注) 1 捕獲等をした指定管理鳥獣を当該捕獲等をした場所に放置する場合又は夜間銃猟をする場合にあつては、その旨を記入すること。
2 実施区域を明らかにした図面を添付すること。

夜間銃猟確認申請書

年 月 日

(宛先)

埼玉県知事

申請者 認定証番号
住所 名称
代表者氏名 (自署又は記名押印)
電話番号

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 14 条の 2 第 8 項第 2 号の規定による確認を受けたいので申請します。

1	夜間銃猟の実施日時	
2	夜間銃猟の実施区域	
3	夜間銃猟の実施方法	
4	夜間銃猟の実施体制	
5	夜間銃猟をする者	
6	住民の安全の確保のための措置・周辺地域への注意喚起の方法	

- (注) 1 夜間銃猟をしようとする区域を明らかにした図面を添付すること。
2 射撃場所、射撃方向その他夜間銃猟の安全性を確認するために必要な事項を明らかにした図面を添付すること。

従事者証 (指定管理鳥獣捕獲等事業) 交付申請書

年 月 日

(宛先)

埼玉県知事

申請者 所在地
 名 称
 代表者氏名 (自署又は記名押印)
 電話番号

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第14条の2第9項の規定により読み替えて適用する同法第9条第8項の規定により、従事者証の交付を受けたので、次のとおり申請します。

指定管理鳥獣捕獲等事業	
実施期間	
実施区域	

従事者		
住所		
氏名		
職業		
生年月日		
狩猟免許	種類	
	交付した知事の都道府県名	都・道・府・県 知事
	番号	
猟銃・空気銃所持許可証	交付年月日	
	番号	
交付年月日		

- (注) 1 「猟銃・空気銃所持許可証」の欄は、銃器を使用して捕獲等をする場合に限り記入すること。
- 2 従事者が複数である場合にあっては、「従事者」欄に「別紙のとおり」と記入し、従事者全員について別紙を添付すること。

様式第八号（表面）中「※対象鳥獣捕獲員に該当の有無」や「※軽減税率適用の有無」並びに「あて先」や「宛先」並びに「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」や「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」並びに「回覧」（第四）を次のように改め、回覧を第三十三号とする。

(裏面)

2 狩猟をしようとする場所 (該当する番号を○で囲むこと。)											
(1) 埼玉県の区域全部	(2) 放鳥獣猟区の区域										
3 免許の効力の停止の有無 (有無のいずれかを○で囲むこと。有の場合は、その停止の期間を記入すること。)											
免許効力の停止の有無	有・無	停止の期間	年 月 日から 年 月 日まで								
4 猟銃・空気銃所持許可証番号及び交付年月日 (第一種銃猟免許又は第二種銃猟免許の場合)		猟銃・空気銃所持許可証の番号	交付年月日								
		<table border="1" style="width: 100%; height: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 12.5%;"></td> </tr> </table>									年 月 日 号
5 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第67条第2項の要件に関する事項											
共 済 事 業	法 人 名	対 象 損 害	給 付 額								
	保 険 会 社 名	対 象 損 害	保 險 金 額								
損 害 保 険 契 約			被 保 險 者 期 間								
			年 月 日 年 月 日								
資 産 保 有											
6 職 業											
(1) 専門的・技術的職業従事者	(2) 管理的職業従事者	(3) 事務従事者									
(4) 販売従事者	(5) 農林業作業者	(6) 漁業作業者									
(7) 探鉱・採石作業者	(8) 運輸・通信従事者	(9) 技能工・生産工程作業者									
(10) 単純労働者	(11) 保安職業従事者	(12) サービス職業従事者									
(13) 分類不能の職業	(14) 無職										
7 軽減税率の適用の確認 (軽減税率の適用を受ける場合は、該当する番号を○で囲むこと。なお、(2)の場合は、括弧内に、対象鳥獣捕獲員として所属している市町村の名称も記入すること。)											
(1) 県民税の所得割額の納付を要しないもので、次のいずれかに該当する (□に△印を付すこと。) <input type="checkbox"/> 控除対象配偶者又は扶養の親族に該当しない。 <input type="checkbox"/> 農業水産業に従事する控除対象配偶者又は扶養親族である。 <input type="checkbox"/> 県民税の所得割額の納付を要しない者の控除対象配偶者又は扶養親族である。 (2) 対象鳥獣捕獲員である。()											
記入上の注意事項											
1 狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の種類ごとに申請書を提出すること。											
2 文字は、楷書で明瞭に記入すること。											
3 写真は、申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦3.0センチメートル、横2.4センチメートルのものとし、その裏面に氏名及び撮影年月日を記入すること。											
4 「6 職業」の欄には、職業を具体的に記入し、さらに該当する職業分類の番号を○で囲むこと。											
5 ※印欄には、記入しないこと。											

様式第七号を次のように改め、同様式を様式第十二号とする。

様式第12号 (第8条関係)

(表面)

事務所	※	申込番号	※	※	※																		
(宛先)		狩猟免許更新申請書			年 月 日																		
埼玉県知事																							
住所	〒	収入証紙																					
電話番号																							
ふりがな																							
氏名	(自署又は記名押印)					(男・女)																	
生年月日	年 月 日																						
鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第51条第1項の規定により、狩猟免許の更新を受けたいので、次のとおり申請します。																							
1 希望する受検年月日及び受検場所																							
受検年月日 年 月 日																							
受検場所																							
2 更新を受けようとする狩猟免許の種類及び狩猟免状の番号等																							
免許の種類	交付した知事の都道府県名	狩猟免状の番号	狩猟免状の交付年月日	原交付年月日																			
網 猟 免 許	知事	号	年 月 日	年 月 日																			
わ な 猟 免 許	知事	号	年 月 日	年 月 日																			
第一種銃猟免許	知事	号	年 月 日	年 月 日																			
第二種銃猟免許	知事	号	年 月 日	年 月 日																			
3 使用する銃砲の種類並びに猟銃・空気銃所持許可証の番号及び交付年月日(第一種銃猟免許又は第二種銃猟免許の更新を受けようとする場合であつて、銃砲刀剣類所持等取締法第4条第1項第1号の規定による所持許可を現に受けている者に限る。)																							
使用する銃砲の種類(番号を○で囲むこと。)	猟銃・空気銃所持許可証の番号			交付年月日																			
(1) ライフル銃	<table border="1"> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table>																					号 年 月 日	
(2) 散 弾 銃																							
(3) 空 気 銃 (圧縮ガスを) 使用する場合)																							
4 本登録年度において他の狩猟免許申請書を提出している場合は、その狩猟免許の種類及び受検年月日																							
免許の種類	受検年月日	年	月	日																			
5 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第51条第2項ただし書の規定による認定鳥獣捕獲等事業に従事する者に該当することの有無																							
有 ・ 無																							

本枠内は、必ず記入してください。

(裏面)

注 意

- 1 申請書中3の銃砲の所持許可を現に受けている場合は、猟銃・空気銃所持許可証の番号及び交付年月日を記入し、当該許可に係る許可証の写しを添付すること。
- 2 申請書中3の銃砲の所持許可を現に受けていない場合は、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第40条第2号から第4号までに掲げる者（下記参照）に該当しないことを証明する医師の診断書を添付すること。

記

- (1) 精神障害又は発作による意識障害をもたらし、その他の狩猟を適正に行うことに支障を及ぼすおそれがある次の病気にかかっている者
 - ア 統合失調症
 - イ そう鬱病（そう病及び鬱病を含む。）
 - ウ てんかん（発作が再発するおそれがないもの、発作が再発しても意識障害がもたらされないもの及び発作が睡眠中に限り再発するものを除く。）
 - エ アからウまでに掲げるもののほか、自己の行為の是非を判別し、又はその判別に従って行動する能力を失わせ、又は著しく低下させる症状を呈する病氣
- (2) 麻薬、大麻、あへん又は覚醒剤の中毒者
- (3) 自己の行為の是非を判別し、又はその判別に従って行動する能力がなく、又は著しく低い者
- 3 写真は、申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦3.0センチメートル、横2.4センチメートルのものとし、その裏面に氏名及び撮影年月日を記入すること。
- 4 文字は、楷書で明瞭に記入すること。
- 5 ※印欄には、申請者は記入しないこと。

様式第六号を次のように改め、同様式を様式第十一号とする。

様式第11号 (第8条関係)

(表面)

事務所	※	申込番号	※	1 新規	※	2 一部免除																														
(宛先)		埼玉県知事			狩猟免許申請書																															
住所	〒																																			
電話番号																																				
ふりがな																																				
氏名	(自署又は記名押印)			(男・女)																																
生年月日		年	月	日	収入証紙																															
<p>鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第41条の規定により、狩猟免許を受けたいので、次のとおり申請します。</p> <p>1 受けようとする狩猟免許の種類 (該当する種類を○で囲むこと。)</p> <p>網猟免許 わな猟免許 第一種銃猟免許 第二種銃猟免許</p> <p>2 希望する受験年月日及び受験場所</p> <p>受験年月日 年 月 日</p> <p>受験場所</p>																																				
<p>3 使用する銃砲の種類並びに猟銃・空気銃所持許可証の番号及び交付年月日 (第一種銃猟免許又は第二種銃猟免許を受けようとする場合であって、銃砲刀剣類所持等取締法第4条第1項第1号の規定による所持許可を現に受けている者に限る。)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>使用する銃砲の種類 (番号を○で囲むこと。)</th> <th>猟銃・空気銃所持許可証の番号</th> <th>交付年月日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) ライフル銃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 散弾銃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3) 空気銃</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 圧縮ガスを() 使用する場合、() のを含む。</p>							使用する銃砲の種類 (番号を○で囲むこと。)	猟銃・空気銃所持許可証の番号	交付年月日	(1) ライフル銃			(2) 散弾銃			(3) 空気銃																				
使用する銃砲の種類 (番号を○で囲むこと。)	猟銃・空気銃所持許可証の番号	交付年月日																																		
(1) ライフル銃																																				
(2) 散弾銃																																				
(3) 空気銃																																				
<p>4 本登録年度において他の狩猟免許申請書又は免許更新申請書を提出している場合は、その狩猟免許の種類及び受験(受検)年月日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>免許の種類</th> <th>受験(受検)年月日</th> <th>年</th> <th>月</th> <th>日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5 現に他種の狩猟免許を受けている場合は、その種類及び狩猟免許の番号等</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>種 類</td> <td>交付した知事名</td> <td>狩猟免許の番号</td> <td>狩猟免許の交付年月日</td> <td>本登録年度の更新の有無</td> </tr> <tr> <td></td> <td>都道府県名</td> <td>号</td> <td>年 月 日</td> <td>有・無</td> </tr> <tr> <td></td> <td>知事</td> <td>号</td> <td>年 月 日</td> <td>有・無</td> </tr> <tr> <td></td> <td>知事</td> <td>号</td> <td>年 月 日</td> <td>有・無</td> </tr> </tbody> </table> <p>6 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律又は同法の規定に基づく命令に違反して罰金以上の刑に処せられたことの有無</p> <p>有 () : 刑の執行が終わり、又は受けることがなくなった年月日 年 月 日) ・無</p> <p>() : 処分の内容</p> <p>7 狩猟免許を取り消されたことの有無</p> <p>有 () : 取消年月日 年 月 日) ・免許の種類</p> <p>() : 免許を取り消した都道府県知事名</p>							免許の種類	受験(受検)年月日	年	月	日	5 現に他種の狩猟免許を受けている場合は、その種類及び狩猟免許の番号等					種 類	交付した知事名	狩猟免許の番号	狩猟免許の交付年月日	本登録年度の更新の有無		都道府県名	号	年 月 日	有・無		知事	号	年 月 日	有・無		知事	号	年 月 日	有・無
免許の種類	受験(受検)年月日	年	月	日																																
5 現に他種の狩猟免許を受けている場合は、その種類及び狩猟免許の番号等																																				
種 類	交付した知事名	狩猟免許の番号	狩猟免許の交付年月日	本登録年度の更新の有無																																
	都道府県名	号	年 月 日	有・無																																
	知事	号	年 月 日	有・無																																
	知事	号	年 月 日	有・無																																

太枠内は、必ず記入してください。

※ 1 新規	※ 2 一部免除
事務所	※ 申込番号
	※

受験票 A



ふりがな
氏名 (自署又は記名押印)

(切り離さないこと。)

- 1 免許の種類
網漁免許 わな漁免許 第一種統漁免許 第二種統漁免許
- 2 受験日
年 月 日
- 3 受験場所

※ 試験の結果				
※ 適性試験	視力	聴力	運動能力	知能
受付番号	※		備考	※

本枠内は、必ず記入してください。

※ 1 新規	※ 2 一部免除
事務所	※ 申込番号
	※

受験票 B

ふりがな
氏名

(切り離さないこと。)

- 1 免許の種類
網漁免許
わな漁免許
第一種統漁免許
第二種統漁免許
- 2 受験日
年 月 日
- 3 受験場所

受付番号	※
備考	※

本枠内は、必ず記入してください。

(裏面)

注 意

- 1 申請書中3の銃砲の所持許可を現に受けている場合は、猟銃・空気銃所持許可証の番号及び交付年月日を記入し、当該許可に係る許可証の写しを添付すること。
- 2 申請書中3の銃砲の所持許可を現に受けていない場合は、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第40条第2号から第4号までに掲げる者（下記参照）に該当しないことを証明する医師の診断書を添付すること。

記

- (1) 精神障害又は発作による意識障害をもたらし、その他の狩猟を適正に行うことに支障を及ぼすおそれがある次の病気にかかっている者
 - ア 統合失調症
 - イ そう鬱病（そう病及び鬱病を含む。）
 - ウ てんかん（発作が再発するおそれがないもの、発作が再発しても意識障害がもたらされないもの及び発作が睡眠中に限り再発するものを除く。）
 - エ アからウまでに掲げるもののほか、自己の行為の是非を判別し、又はその判別に従って行動する能力を失わせ、又は著しく低下させる症状を呈する病気
 - (2) 麻薬、大麻、あへん又は覚醒剤の中毒者
 - (3) 自己の行為の是非を判別し、又はその判別に従って行動する能力がなく、又は著しく低い者
- 3 写真は、申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦3.0センチメートル、横2.4センチメートルのものとし、その裏面に氏名及び撮影年月日を記入すること。
 - 4 文字は、楷書で明瞭に記入すること。
 - 5 2種類の狩猟免許を受けようとする場合は、受験票を免許の種類ごとに作成すること。
 - 6 ※印欄には、申請者は記入しないこと。

様式第五号の次に次の五様式を加える。

狩猟者登録証等再交付申請書

年 月 日

(宛先)

埼玉県知事

申請者 住所 (自署又は記名押印)
 氏名
 職業
 生年月日
 電話番号
 年 月 日

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第61条第5項の規定により、狩猟者登録証等を亡失等したので、次のとおり申請します。

1 狩猟者登録証等の種類 (該当する番号を○で囲むこと。)	(1) 狩猟者登録証 (2) 狩猟者記章
2 狩猟者登録を受けた狩猟免許の種類	
3 狩猟者登録証の番号	
4 交付年月日	
5 亡失等の事情	

- (注) 1 狩猟者登録証の番号は、狩猟者記章の再交付を申請する場合であっても記入すること。
 2 汚損・破損による場合は、狩猟者登録証又は狩猟者記章を返納すること。

収入証紙

--

鳥獣捕獲等事業認定申請書

年 月 日

(宛先)

埼玉県知事

申請者 住所 名称
 代表者氏名 (自署又は記名押印)
 電話番号

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第18条の2の規定による認定を受けたいので、次のとおり申請します。

1 鳥獣捕獲等事業により捕獲等をする鳥獣の種類及びその方法	装薬銃を使用して捕獲等する鳥獣の種類	
	空気銃を使用して捕獲等する鳥獣の種類	
	わなを使用して捕獲等する鳥獣の種類	
	網を使用して捕獲等する鳥獣の種類	
	事業管理責任者の役職・氏名	
	捕獲従事者	
2 鳥獣捕獲等事業の実施体制	安全管理体制	
	夜間銃猟の実施	有 ・ 無
3 鳥獣捕獲等事業に従事する者の技能及び知識		
4 鳥獣捕獲等事業に対する研修の実施		

(注) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第19条の2第2項に掲げる書類(法人の定款、登記事項証明書等)を添付すること。

鳥獣捕獲等事業変更認定申請書

年 月 日

(宛先)

埼玉県知事

申請者 住所
名 称
代表者氏名 (自署又は記名押印)
電話番号

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第18条の7第1項の規定により、変更の認定を受けたので、次のとおり申請します。

認定証の番号	
認定証の交付年月日	

1 変更の内容	変更前	変更後
2 変更の理由		
3 変更予定年月日		

(注) 変更の内容に係る鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第19条の2第2項に掲げる書類(法人の定款、登記事項証明書等)を添付すること。

様式第9号 (第8条関係)

認定鳥獣捕獲等事業廃止届出書

年 月 日

(宛先)

埼玉県知事

届出者

住所
名称
代表者氏名 (自署又は記名押印)
電話番号

認定鳥獣捕獲等事業を廃止したので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第18条の7第4項の規定により、次のとおり届け出ます。

1	認定証の番号	
2	認定証の交付年月日	
3	事業廃止年月日	

鳥獣捕獲等事業認定の有効期間更新申請書

年 月 日

(宛先)

埼玉県知事

申請者 住所
 名 称
 代表者氏名 (自署又は記名押印)
 電話番号

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第18条の8第2項の規定により、鳥獣捕獲等事業認定の有効期間の更新を受けたいので、次のとおり申請します。

認定証の番号	
認定証の交付年月日	
認定をした知事の都道府県名	都・道・府・県 知事

1 鳥獣捕獲等事業により捕獲等をする鳥獣の種類及びその方法	装薬銃を使用して捕獲等する鳥獣の種類	
	空気銃を使用して捕獲等する鳥獣の種類	
	わなを使用して捕獲等する鳥獣の種類	
	網を使用して捕獲等する鳥獣の種類	
	事業管理責任者の役職・氏名	
2 鳥獣捕獲等事業の実施体制	捕獲従事者	
	安全管理体制	
	夜間銃猟の実施	有 ・ 無
3 鳥獣捕獲等事業に従事する者の技能及び知識		
4 鳥獣捕獲等事業に従事する者に対する研修の実施		
5 研修の実施状況		

(注) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第19条の13第3項に規定する書類(法人の定款、登記事項証明書等)を添付すること。

附 則

- 1 この規則は、平成二十七年五月二十九日から施行する。
- 2 この規則による改正前の鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行細則に定める様式による用紙は、当分の間、所要の調整をして使用することができる。